

再製の大切さ

猛暑が地球を襲い連日40度越えの日が続いています。そんな時、外国の飲食店大手企業が便利・安価なプラスチックストローから紙ストローに移行するという心ある英断がニュースになりました。

いよいよ紙製品の時代へ戻ろうとの動き。また、アメリカの製紙会社は、100年後の紙の為に山に植林をはじめております。ホカス・ヤスイの時代から、育てる・守るの時代に入りました。今回ご紹介する箱は、パンを入れるために作られたものをもう一度再利用しようとの知恵で、ギフト箱に仕立てました。中には、本手ぬぐい、石鹸、洗顔用スポンジ。外にはコットンリボンとメッセージカードを…。

立秋の頃に残暑お見舞として、そっと人と人とのつながりを贈るツールに力を発揮するのではないのでしょうか。

チョコレート



おもて

うら

— 230g/㎡, 310g/㎡, 350g/㎡, 400g/㎡, 450g/㎡, 650g/㎡

— 古紙配合率 100%

— 表面に長繊維古紙、中・裏面は一般古紙を使用。表は深みのあるダークブラウン、裏面はオフホワイトのコンビネーションに。リバーシブルでの使用も◎書籍、パッケージ、文具、紙製品、一般印刷紙器などいろんな用途に。



モスボール



— 230g/㎡, 310g/㎡, 350g/㎡, 400g/㎡, 650g/㎡

— 古紙配合率 70%

— 表面はボリューム感のある深い緑、裏面は、チョコレートと同じオフホワイト。個性的で高級感があり、和洋問わず、書籍、パッケージ、文具、紙製品、一般印刷紙器などいろんな用途に。



大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
http://www.ecopaper.gr.jp

DAIWA ITAGAMI

資料請求・お問合わせは
左記までお気軽にどうぞ!

MOTOI DESIGN issues it.